

第2回審議会の意見の振り返り



理念

共生のまち

お互いの違いを認め合い、
自分も相手も大切にできる

誇れるまち

住み続けたい、帰ってきたい、
住んでみたいと思える

自然と食のまち

美しい自然と豊かな食が
新たな魅力をつくる

進化するまち

DXの推進や新しい視点で
暮らしの質を高める

誇れるまち	他の理念は、取り組んだ結果のまちの姿であることはイメージできるが、「誇る」は町民の気持ちなので同列は違和感がある。 「自然と食のまち」を「誇れるまち」へ繋げる。
進化するまち	DXには注釈が必要。「新しい視点」という言葉が曖昧。「暮らしの質」が理解しにくい。

順番の入替
説明の修正

将来像

人と自然と食が繋ぐ幸せのまち琴浦

人・自然・食	琴浦らしさがある。 食が、人・自然と並列は違和感がある。単語をただ横並びにするとわかりにくい、言葉の組み立て方を検討しては。
幸せ	幸せは人によって違うので使うのはどうか。 誰の幸せのためにやっているのか、立ち返ることができる。
全体	わかりやすさが大事、キーワードが多い（人・自然・食・つなぐ・幸せ・まち・琴浦）、ワクワクする言葉 「人が輝き、自然と食を育むまち」「自然と食から豊かな人を創るまち、琴浦」「食がつなぎ自然が育む次世代共生のまち、琴浦」 「自然と食から人を創るまち、琴浦」「自然と食を進化させこれからの幸せを作るまち、琴浦」「輝き続ける惑星コトウラ」

将来像の
見直し

政策

- どれも大事なことであるが、特に「これ」というものを決めて重点的に取り組むことも大事ではないか。他町との違いは何かをはっきり示された方がモチベーションがあがる。
- 各所連携して取り組めたら琴浦町の発展につながる。
- 政策や施策に食や産業についてもっと全面に出した方がいい。

重点項目
の設定